

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	5011	(H.26)No.	5011
-----------	------	-----------	------

事務事業名	斎場管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
生活環境部	環境対策室	藤野 泰司	

会計区分	事業コード	253501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	衛生費	斎場管理費
項	保健衛生費	(小事業名)
目	斎場管理費	斎場管理費

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	3	快適な生活環境づくり
	施 策	4	斎場・墓地
	小 施 策	1	斎場
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
斎場の適切な維持管理及び運営を行います。
事業内容
斎場利用者が、今後も安心して斎場を利用できるように、施設設備の維持管理及び運営を適切に行います。また、小動物の収骨を伴う火葬を継続するなど、市民のニーズに応えた事業を行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>火葬(死産児含む) 1,076件</li> <li>身体の一部・胞衣物 459件</li> <li>小動物(納骨なし) 1,187件</li> <li>小動物(納骨あり) 344件</li> <li>霊安室利用 16件</li> <li>待合室利用 14件</li> <li>火葬炉設備修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火葬(死産児含む) 996件</li> <li>身体の一部・胞衣物 465件</li> <li>小動物(納骨なし) 1,100件</li> <li>小動物(納骨あり) 331件</li> <li>霊安室利用 16件</li> <li>待合室利用 18件</li> <li>火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切かつ安全な施設の維持管理及び運営</li> <li>斎場予約システム新規導入</li> <li>火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切かつ安全な施設の維持管理及び運営</li> <li>火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切かつ安全な施設の維持管理及び運営</li> <li>火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の修繕</li> </ul>

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	32,731千円	32,518千円	42,518千円	32,518千円	32,518千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他(使用料等)	22,797	22,066	22,066	22,066	22,066
一般財源	(0) 9,934	10,452	20,452	10,452	10,452
人工数					
職員	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人
臨時職員等		0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
②概算人件費	(0千円) 7,500千円	7,585千円	7,585千円	7,585千円	7,585千円
①+②総事業費	(0千円) 40,231千円	40,103千円	50,103千円	40,103千円	40,103千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
遺族の心情に配慮し、故人の尊厳を傷つけることなく運営することが出来ました。	今後とも、利用者からの意見を考慮しつつ尊厳ある運営をしていきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	適正な管理運営をすることにより、快適な生活環境づくりに貢献しています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
引き続き、故人の尊厳を損なうことなく安定的な火葬業務に努めます。	